

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

申請日: 令和7年10月8日

①学校名:	東京医療保健大学	大学院(私立)	②所在地:	東京都品川区東五反田4-1-17	
③課程名:	医療保健学研究科医療保健学専攻プライマリケア看護学領域				
④正規課程/ 履修証明プログラム:	正規課程(修士)	⑤定員:	医療保健学専攻33名 (令和5年度プライマリケア看護学領域修了者 数11名)	⑥期間:	2年間
⑦責任者:	学長 亀山 周二		⑧開設年月日:	令和5年4月1日	
⑨申請する課程 の目的・概要:	<p>2025年には団塊の世代が75歳以上と高齢化が進展し、病院中心の医療から在宅・老人福祉施設等を含むあらゆる場に医療ニーズを持つ人々が増加していく。また、医療の高度化・複雑化が進む中で、質が高く安全な医療を提供するため、チーム医療の推進が必要となる。しかし、医療・介護従事者は減少すると想定されており、医療資源に限られる中で、それぞれの医療従事者が高い専門性を発揮しつつ、互いに連携し、患者さんの状態に応じた適切な医療を提供することが求められている。</p> <p>人々の病態変化にタイムリーに対応していくためには、病態判断力を強化し、高度な臨床実践能力を発揮できる看護師の育成が必要となる。本領域ではこれまで積み上げてきた看護の叡智を軸に、プライマリケアと医学の知識を合わせ、医療と生活の両面から人々を支えるプライマリケア看護NP(診療看護師)として活躍できる人材育成を目指す。</p> <p>また、看護師には患者さんの状態を見極め、必要な医療サービスを適切なタイミングで届けるなど、速やかに対応する役割が期待されている。このため、その行為を特定し、手順書によりそれを実施する場合の研修に取り組み、今後の在宅医療等を支えていく看護師を計画的に養成し、今後の医療に貢献することを目指す。</p>				
⑩10テーマへの 該当	1 女性活躍	3 中小企業活性化	5 環境保全	7 医療介護	9 起業
	2 地方創生	4 DX	6 就労支援	8 ビジネス等	10 防災危機管理
⑪履修資格:	<p>(令和8年度入学者の場合)</p> <p>(1)個人・家族の健康の質・生活の質や価値観を重視して地域の人々の健康の維持・増進・疾病の悪化予防に寄与する意欲を有する者</p> <p>(2)在宅・施設・病院の機能をつなげ、看護の専門性に基づくマネジメントに対して関心が高い者</p> <p>(3)多職種と連携・協働するための人間関係を構築する能力を有する者</p> <p>(4)高度な看護実践を現場に根差して提供しながら、常によりよい看護を自ら発展させる意欲をもつ者</p> <p>出願することのできる者は、【入学資格】の各号のいずれかの条件を満たし、令和8年3月末現在で、医療・保健施設等の現場において、原則として5年以上の実務経験のある社会人とする。</p> <p><b>【出願資格】</b></p> <p>(1)日本国内の4年生大学を卒業した者又は令和8年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(2)国立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は令和8年3月末日までに授与される見込みの者</p> <p>(3)外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月末日までに修了見込みの者</p> <p>(4)外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者又は令和8年3月末日までに修了見込みの者</p> <p>(5)我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した者又は令和8年3月末日までに修了見込みの者</p> <p>(6)外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和8年3月末日までに取得見込みの者</p> <p>(7)指定された専修学校の専門課程(文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧)を修了した者又は令和8年3月末日までに修了見込みの者</p> <p>(8)文部科学大臣の指定した者</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・各省庁が設置する大学校(防衛大学校、水産大学校、気象大学校)などを卒業した者</li><li>・教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭、若しくは養護教諭専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達した者</li></ul> <p>(9)大学院において個別の入学資格審査により認められた22歳以上の者(※)</p> <p>※ (9) 該当者は本学大学院による出願資格審査を受ける必要があります。</p>				
⑫対象とする職業 の種類:	看護師				
⑬身に付けること のできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) プライマリケア領域の診療看護師(NP)に必要な知識、技術、技能 厚生労働省「特定行為に係る看護師の研修制度」7区分11行為を実施するために必要な知識、技術、技能				
	(得られる能力) (1)在宅、施設、病院において疾患をもつ人や状態変化のある人に対して、包括的健康アセスメント、的確な臨床判断、治療の管理、治療効果の評価を実施できる能力。 (2)対象に必要なケアについて医師ならびに関係者と連携・協働を推進できる能力。 (3)個人(個々人)の健康の質・生活の質や価値観を重視し、看護倫理に基づいた統合的な高度看護実践能力。 (4)現場に根差し、実践的な課題解決にむけて、根拠のある高度な看護を提供(実践)しながら常によりよい看護を自ら発展させるための研究能力。				

⑭教育課程:	(1)プライマリケア看護実践において、医療行為を安全に実施するために必要な特定行為研修科目の内容を含める。 (2)プライマリケアの包括性・継続性を理解し、現場に根差した役割を發揮するための高度実践看護にかかわる科目を配置する。 (3)カリキュラムは、日本NP 教育大学院協議会の示す大学院における授業設置基準となる授業科目および本学の独自科目の(必修55 単位以上)で構成する。併せて特定行為研修修得に必要な共通科目と本学の養成する人材に必要な区分別科目(7 区分11 行為)を配置する。 (4)履修は、必修55 単位以上(日本NP 協議会規定)ほか、院生が自由に修得できるように選択科目を準備する。 (5)授業(講義・演習)は、オンラインを最大限使用し、仕事を続けながら学位を取得できる仕組みを作る。						
⑮修了要件(修了授業時数等):	2年以上在学し、所定の科目について55単位以上を修得するとともに、必要な研究指導を受け、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	修士(プライマリケア看護学)						
⑰総授業時数:	59	単位	⑱要件該当授業時数: 59	単位	⑲要件該当授業時数 / 総授業時数: 100 %		
⑲該当要件	企業等	双方向	○	実務家	○	実地	○
⑳成績評価の方法:	授業科目を履修し、その試験に合格した者に所定の単位を与える。ただし、試験は筆記試験に限らず、論文・レポート、実技の成績等によってこれに代えることがある。						
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定めている評価を実施する。 理念・目的に基づき適切な教育研究等を行い有為な人材の育成が図られているかについて、毎年度、学部長等会議、学部・研究科運営会議、教授会及び学科会議等において点検・評価及び検証を行っており、その結果に基づき教育研究等の改善充実を図ることとしている。 また、当該評価結果については本学ホームページにおいて公表する。						
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了生全員を対象に修了者アンケートを実施し、講座に対する評価及び就業する上での修了効果と就業状況の確認を行う。						
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 本学では学外の大学教員及び実務家等、有識者をもって構成する「外部評価委員会」を設置しており、教育研究の質の向上を図るとともに内部質保障を図る観点から本学の教育研究関連課題を社会的側面から検討願う外部からの提言・評価をいただいている。これをもとに教育課程編成を含め授業方法等の改善を継続実施している。  (自己点検・評価) 外部評価委員会が出された意見を取りまとめたものを本課程の企画・運営を担う各部局の自己点検評価委員会に付議して教育効果等を検証し、その検証結果の報告に基づき、本学全体の大学経営会議において、課程の点検・評価を行う。						
㉔社会人が受講しやすい工夫:	講義のオンデマンド形式の開講、週末の講義開講、年4回の集中講義						
㉕ホームページ:	<a href="https://www.thcu.ac.jp/graduate/healthcare/">https://www.thcu.ac.jp/graduate/healthcare/</a>						

事務担当者名①	青木 一恵	担当部署:	五反田事務部
事務担当者名②	岡田 幸枝		
事務担当者連絡先:	(電話番号)	03-5421-7685	
	(担当係E-mail)	<a href="mailto:info-master@thcu.ac.jp">info-master@thcu.ac.jp</a>	
	(担当者①E-mail)	<a href="mailto:info-master@thcu.ac.jp">info-master@thcu.ac.jp</a>	
	(担当者②E-mail)	<a href="mailto:info-master@thcu.ac.jp">info-master@thcu.ac.jp</a>	

\* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

\* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。